

プログラム

※ /・・・/ は楽団による生演奏、() は実演団体
です。開始時刻や順番に変動がある場合があります。

1. 10:00 〔オープニング〕
ガルガメント地方の踊り
2. 10:25 マジャーソバート村の踊り
3. 10:45 〔講習：シャルコズ地方の踊り〕
(財原 和彦)
4. 11:30 ククルメント地方の踊り
5. 11:50 〔ランチタイム〕
6. 12:35 /テケルーの演奏と歌/ (高久圭二郎)
7. 13:00 バイダセンティバーニ村の踊り
8. 13:20 /カロタセグ地方の踊り/ (Melodikus)
9. 13:45 /カロタセギ・レギーニエシュ/
(Melodikus)
10. 14:00 /カロチャ村の踊り/ (土香ゼネカル)
11. 14:20 /ショーピテーク地方の踊り/
(Kicsi Zenekar)
12. 14:10 〔式典〕
13. 15:05 /デーラルフォールド地方の踊り/
(高久圭二郎)
14. 15:25 /ノトマール地方の踊り/
(Csalogatós Banda)
15. 15:45 チガニの踊り
16. 16:00 /セーク村の踊り/ (Kicsi Zenekar)
17. 16:25 ラーバコズ地方の踊り
18. 16:50 /メゾシェグ地方の踊り/
(Kicsi Zenekar)
19. 17:25 〔フィナーレ〕

KALOTASZEGI HAJNAL

Haza is kéne már menni
Vajon mit fognak mondani
//: Sötét az ég éjszaka
Babám kísérj el haza
Megszolgálom én ezt valaha ://

A mezei kispacsirta
Mind a két szemét kisírta
//: Sírok én magam is,
Sír az én galambom is
Lehajlik értem még az ág is ://

Valamennyi gácsér ruca,
Mily kunkorú annak farka,
//: Valamennyi magyar lány,
Piros pántlika haján,
Szeret is az engem igazán ://

〔協賛〕 (五十音順)
踊り部 (東京)
ターティカ (東京)
東京レゲネーク (東京)
土香 (愛知)
ネピタンツ (東京都)

TÁNCHÁZTALÁLKOZÓ JAPÁN 2005

ハンガリー・ダンス
・フェスティバル 2005
Táncháztalálkozó Japán

開催日：2005/11/20

開催時間：10:00～17:30



ハンガリーの踊りの祭典

パルシティ江東 レクホール

東京都江東区扇島 3-22-2

TEL: 03-5683-0341

ごあいさつ

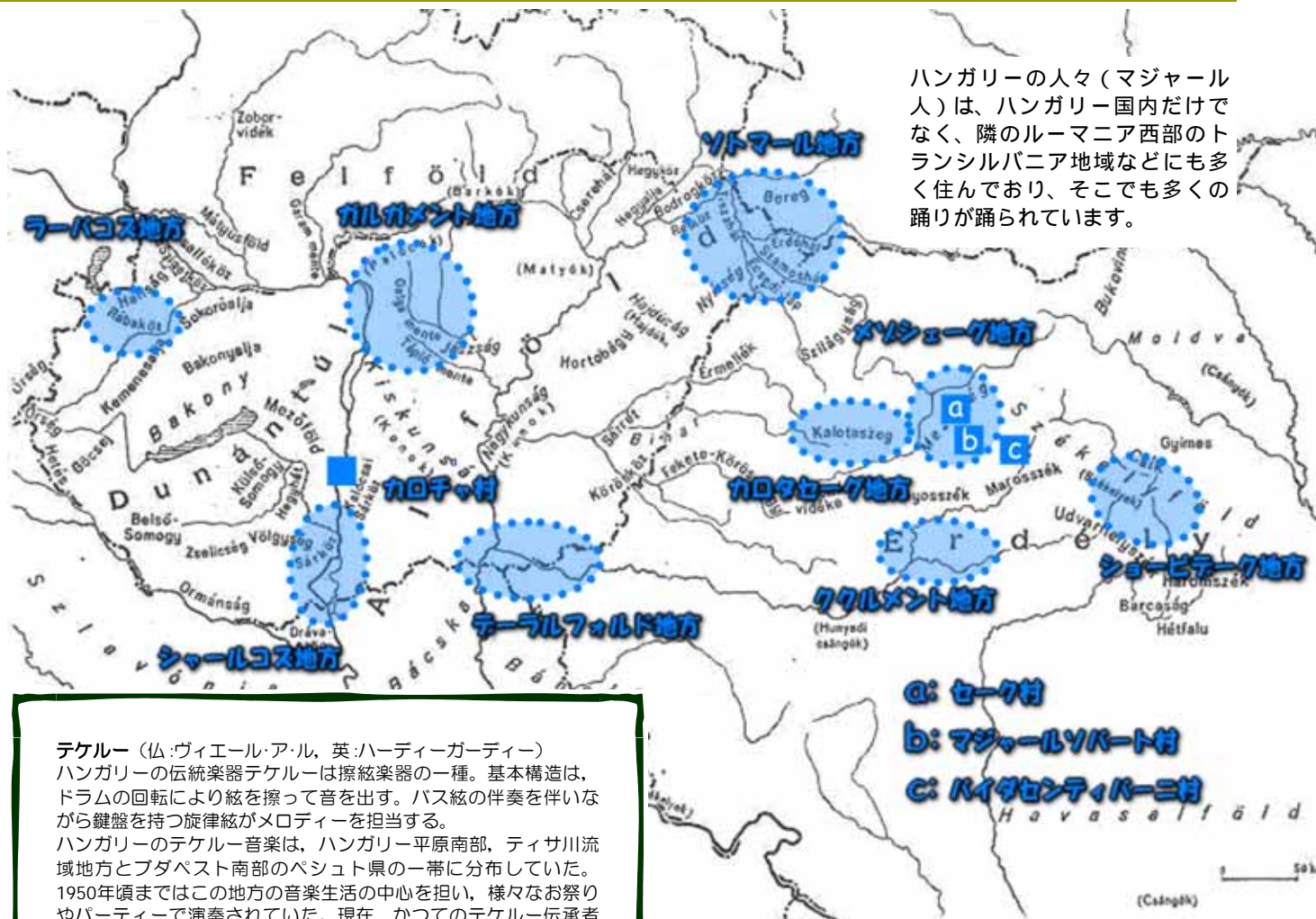
ハンガリー・ダンス・フェスティバル/ TÁNCHÁZTALÁLKOZÓ JAPÁNにお出でいただきまして、まことにありがとうございます。このフェスティバルは、ハンガリーのブタペストで毎年春に行なわれているターンツハズタールコゾーの日本版として、2000年から始まったものです。

近年になり、多くのハンガリーの指導者が来日するようになり、ハンガリーの民族舞踊を専門に研究するサークルが増えてきました。また、最近では踊りの音楽を演奏する楽団も出てきています。そんなハンガリーの踊りを好きな人達が、もっと大勢でハンガリーの踊りを楽しめる様に準備してきたもの、それがハンガリー・ダンス・フェスティバルです。

このイベントには、ハンガリーの踊りを普段踊っている方だけでなく、全然知らない方でも十分満足できるように企画致しました。また、今年は現地ハンガリーで演奏活動を行っている高久圭二郎さんも演奏いただけることになりました。本日はどうか大いに楽しんでお過ごし下さい。

最後に今回のイベントの実施に当たり、駐日ハンガリー共和国大使館を始めとして、協賛していただいた団体及び多くの方々のご協力をいただき、心より感謝申し上げます。そして、このイベントによって日本でハンガリーの民族舞踊の輪がさらに広がり、ひいては、両国の交流と友好の発展につながれば幸いです。

ハンガリー・ダンス・フェスティバル実行委員長
財原 和彦



ハンガリーの人々(マジャール人)は、ハンガリー国内だけでなく、隣のルーマニア西部のトランシルバニア地域などにも多く住んでおり、そこでも多くの踊りが踊られています。

テケルー (仏:ヴィエール・アル、英:ハーディーガーター)
ハンガリーの伝統楽器テケルーは擦絃楽器の一種。基本構造は、ドラムの回転により絃を擦って音を出す。バス絃の伴奏を伴いながら鍵盤を持つ旋律絃がメロディーを担当する。
ハンガリーのテケルー音楽は、ハンガリー平原南部、ティサ川流域地方とブダペスト南部のペシュト県の一带に分布していた。1950年頃まではこの地方の音楽生活の中心を担い、様々なお祭りやパーティーで演奏されていた。現在、かつてのテケルー伝承者は皆老人となり、1970~90年代に都会の若者らが彼らから教えを受けて伝統が継承されている。

高久圭二郎

高校時代に合唱団コダーイの臼木恵二氏と出会い、ハンガリーを知る。埼玉大学教育学部卒業後、1993年にリスト音楽院へ留学、打楽器をラーツ・ソルターン氏に師事。2003年9月末のティサアルパル「トウモロコシ収穫祭(テケルー祭)」訪問が契機となり、同年セレーニ・ペーラにテケルーを師事。2005年3月よりハンガリー・テケルー・アンサンブルのレギュラーメンバーとして演奏活動中。http://web.t-online.hu/yuitobt/

a: セーク村
b: マジュールソバート村
c: ハイダセンティパーニ村

ハンガリー・ダンス・フェスティバル実行委員会
<http://members.jcom.home.ne.jp/tanchaz/>
E-mail: tkamiya@jcom.home.ne.jp

[お問い合わせ先]

軍司 貞一 (ターティカ) tatika@21-info.net
財原 和彦 (ネビタンツ) k-saihara@ksn.biglobe.ne.jp
神谷 孝 (踊り部) odoribe@jcom.home.ne.jp
中村 晴美 (ネビタンツ) ANA17695@nifty.ne.jp